

作成日		発行
2025. 04. 01 No.358		(株)秋山製作所 企画・デザイン室

春のコーディネート

暖かな日差しが心地よい季節となりました。春は新しい出会いや始まりの季節です。そんな中、桜や花々をモチーフにしたブローチを身に着けることで春の気分を一層楽しむことができ、色とりどりのブローチは日々のコーディネートに華やかさを添え、心を明るくしてくれることでしょう。また入学や入社式に桜をモチーフにしたブローチを身に着けることで、春の訪れを感じながら日々の励みとなります。

当社にも花モチーフのブローチがありますのでスタイリングのポイントをご紹介します。また、対照的な色を選ぶことで、より目を引くアクセントになります。

服とのコーディネート シンプルなトップスやジャケットに花モチーフのブローチを付けることで、華やかさをプラスできます。特に、無地の服との相性が良いです。

色の組み合わせ ブローチの色を服の色と合わせることで、統一感を出すことができます。また、対照的な色を選ぶことで、より目を引くアクセントになります。

他のアクセサリとのバランス ブローチを付ける際は、他のアクセサリとのバランスを考えましょう。例えば、ネックレスやイヤリングと合わせる場合は、ブローチが主役になるように、他のアクセサリは控えめにするのが良いでしょう。

この様なポイントを押さえて、春のコーディネートを楽しんでみてください。(T・I)



LB0060W



LB0061AW



LB0062AW



LB0063AW



LB0064AW



LB0065AW

耳つぼジュエリー



耳にアクセサリ感覚で付けて、ツボを押したり温めたりするようなアイテムが注目を集めています。ピアスのようなデザインで、ファッションの一部として外出時にも取り入れられるのが特徴です。耳つぼにチタン製の小さなボールが付いたシールを貼り、耳つぼを刺激する施術法で、シール表面にはジュエリーのような石やパーツが付いているため、ピアスのようにオシャレに身に付けることができます。100か所以上あると言われる耳ツボ。耳は脳から一番近いということもあり刺激が伝わりやすいと言われています。これらの神経は、顔の表情や味覚・知覚、内蔵運動などに関わっており、つぼを刺激することでリフトアップや食欲のコントロール、代謝を活性化させるなど自分の意志で動かす事のできない神経に働きかけると考えられています。おしゃべりにツボケアができるので暖くなる季節、お出かけが楽しくなりますね。(N・S)

めまき



富士河口湖町の河口地区は江戸時代から富士山信仰の御師(おし)の街として栄え、白衣姿の富士講の道者が多く訪れていました。「めまき」は、この道者たちをもてなすために御師の家で出していたもので、この地方の名物とされていました。「めまき」とは魚をアラメ(昆布の仲間)で巻いて、醤油や砂糖などでじっくりと煮込んだ郷土料理です。アラメは水深5~10mのところで生育し、長さは20cm~1mほど。めまきひとつにつき、アラメ1~2枚をまるごと使います。「めまき」の三角形は富士山、アラメの巻きおわりを留めている爪楊枝は富士登山に使われる金剛杖を意味するといわれており、富士山信仰と富士登山の安全祈願を意味するとも伝えられています。食材のアラメは大変硬いため、数日間煮込む必要があります。その分保存がきき、かつては富士登山の携帯食としても重宝されました。河口浅間神社で毎年4月に開催される春祭りは「めまき祭り」と呼ばれるほどで、地域の各家庭で作られています。(N・S)